

4月の統一自治体選挙では大変お世話になりました。
引き続き立憲民主党千葉県第1区総支部を宜しくお願いいたします。



県議・中央区
はじめ

あみなか肇

4期目



市議・中央区
みつ

三井みわこ

3期目



市議・稲毛区
たかし

かわい隆史

4期目



市議・稲毛区
ささか

小坂さとみ

2期目



県議・美浜区
こうの

河野としのり

8期目



市議・美浜区
なおこ

たばた直子

4期目

房総未来塾 塾生募集!!

私たち立憲民主党千葉県第1区総支部の仲間とともに政治について学びませんか。将来的に政治に挑戦することを視野に入れた意欲ある方々の応募を期待します。履歴書と800文字の熱い思いを込めた文章を送ってください！

郵送先 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
国会事務所 衆議院第一議員会館1215号室
TEL 03-3508-7229 FAX 03-3508-3411

千葉14区 新総支部長 野田よしひこ

野田よしひこ衆議院議員の選挙区が私の千葉1区と隣接する新設千葉14区となり、船橋市の他に習志野市が加わりました。



習志野市
お知り合い
ご紹介のお願い
QRコード▶



たじま 要 国政活動20周年記念

日時：9月24日(日)

第1部 記念講演 15:00～(受付開始14:15) 講師：星 浩氏 / ゲスト：長妻 昭氏

第2部 懇親会 16:00～

場所：京成ホテルミラマーレ(中央区本千葉町15-1)

お問い合わせ・お申し込みは、下記までお電話ください。
たじま要 後援会事務所：043-202-1511

TBSテレビ
スペシャルコメンテーター

立憲民主党
政務調査会長



あなたのための政治

党員 / 協力党員 (サポーターズ)

募集中

立憲民主党に参加して下さい。

〇党員資格

党綱領及びそれに基づく政策に賛同し、草の根からの声に基づくボトムアップの政治を実践しようとする18歳以上の日本国民。

お申込み方法	都道府県連又は総支部にて受け付け。
党員資格期間	【加期】4月1日～5月31日までには本部登録した方は、翌年の5月まで、 【後期】10月1日～11月30日までには本部登録した方は、翌年の11月まで。
党費	党員：年間4,000円(広報紙代含む) 協力党員：年間2,000円(広報紙含まず)
代表選挙投票資格	代表選挙において党員及び協力党員の投票が実施される場合の投票権を有する。

お申し込みは下のQRコードを読み込んでいただき、ウェブフォームから、もしくはお電話で千葉県第1区総支部までお問い合わせください。



立憲民主党千葉県第1区総支部
電話：043-202-1511

公式ウェブサイト
https://www.k-tajima.net



2023.07 号外
千葉1区版

衆議院議員 かなめ たじま 要
元経済産業大臣政務官 / 元原子力災害現地対策本部長
元経済産業大臣政務官 / 元原子力災害現地対策本部長
立憲民主党党次の内閣経済産業大臣 / 環境エネルギーPT座長
選挙区 / 千葉市 中央区・稲毛区・美浜区

ピンチはチャンス 今こそ、かなめ

特別寄稿

約5カ月間にわたる通常国会が6月下旬に閉じました。会期末にはマイナカードと解散カードで混乱が拡大しました。マイナカードの問題は、さながら、かつての年金問題を彷彿します。日本経済新聞に「デジタル後進国」とレッテルを貼られて久しい日本ですから、今更急いで紙の健康保険証を廃止するなど言うのは身の程知らずと言うものです。ここはまず、失われた政府への信頼をしっかりと取り戻すこと、その原点に立ち返るべきです。

解散カードのほうは、まさに岸田首相ご自身の自作自演による混乱です。そもそも、衆議院議員の任期は「4年間」と憲法で決まっており、今年の11月でようやくその折り返し地点です。販売部数や視聴率が伸び悩むマスコミと利害が一致したのか、解散カードをちらつかせて大騒ぎをし、一番迷惑をかけたのが自治体の現場に対してです。投票所になる各学校の体育館は、すわ衆議院選挙となればすべての予約をキャンセルして準備に忙殺されます。関係者を振り回した首相は大いに反省すべきです。そもそも一回の選挙で約700億円の費用がかかります。ただでさえ日本は課題山積で大ピンチなのに、いま解散などやっている場合ではありません。岸田首相には、「もっと真面目に仕事をして!」と声を大にして言いたい。私はこの夏から秋にかけても、地域の方々のお声を聴き、ひとつでも多くの現場を訪ね、諸政策の研究と具現化とを中心に活動して参ります。

自民党政治を続けてしまった結果の「失われた30年」「安定的な長期衰退傾向」が誰の目にも明らかになる一方、若者たちの自殺者数や子供への虐待件数が過去最多になり、逆に、生まれてくる子供の数が過去最少となるなど、将来不安がますます広がる中で、極端な右傾思想の政治集団が一定の支持を得るのは、歴史の繰り返すところ。カジノによる経済の活性化など、時代錯誤の道を突き進むようなことになれば、この先、日本はさらに没落衰退の道を加速させることになります。

これから2050年に向かう日本には、人口減少や国力の衰退で、ややもすると憂鬱なニュースが増えるかもしれません。様々な経済指標や社会指標で次々と他国に追い越される現実には焦りを覚えるかもしれません。しかしその同じ2050年までの期間を、かつてのオイルショックの時のように、「ピンチはチャンス」と捉えることもできます。人々の意識転換と産業の構造転換とを同時に進めていくことで、多様性と包摂性のある社会を広げ、そして働くすべての人々の給料が上がっていく喜びが実現できるはず。いや、そういう日本にしていかなければなりません。それが私たじま要と立憲民主党の目指すこの国のかたちです。そして、そのためには、左右の極端に振れることなく、今の政治を思い切って転換していくことが不可欠なのです。国政の場から引き続き「今こそ、かなめ」先頭に立ってがんばります。

田嶋 幸

国会かなめダイジェスト

日本の衰退と、政治の「大政翼賛」化が、同時進行しています。自民党と岸田内閣は一体、誰を幸せにしたいのでしょうか？ 私たち立憲民主党は「新しい改革」を掲げます。人に優しい、地域に優しい、地球に優しい改革政治を実現します。

エネルギー高騰対策

「省エネ推進の補助金こそが王道」

毎月の電気代などへの補助だけをいつまで続けても、暮らし方を省エネ型に転換しなければ根本解決には繋がりません。先進諸国に比べてはるかに遅れている住宅断熱の強化や、省エネ家電への買い替えに欧米並みの思い切った大規模予算措置を。もちろん、企業への強力な支援も不可欠。

43兆円の防衛増税

「5年で負担倍増、それに 見合った国益はあるのか？」

身の丈を超えた急激な負担増は、むしろ国家財政を危うくします。日本の安全保障を、防衛予算だけに頼らず、食料やエネルギーの自給力の向上、原発と使用済み燃料の危険性の最小化（「ドライキャスク」化）などに最優先で取り組むべきです。また、今の少子化を止めなければ、将来的に自衛官のなり手もいなくなります。

難民・入国管理

「せめて苦境にある当事者にだけでも喜んで頂ける立法を！」

国を開き多様性を高めていくことこそが、これからの日本の国力を高めます。しかし岸田政権はその逆の方向に向かっています。我が国は国際社会からも非難され、先進国が普通に行う政策ができない国として日本経済新聞にも「人権後進国」と言われてしまっています。

金融所得課税

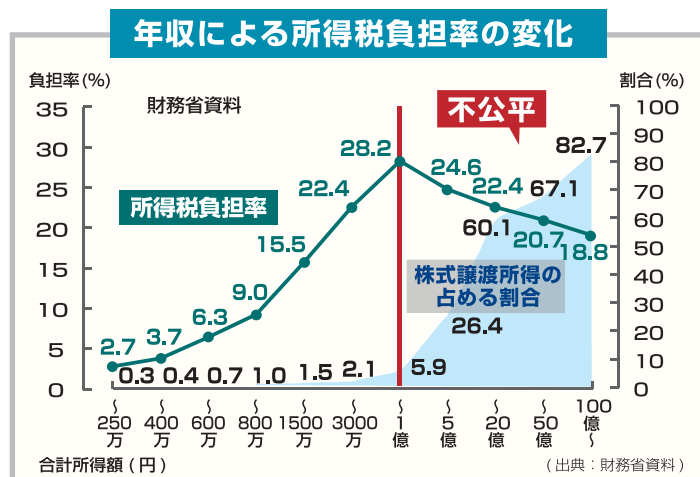
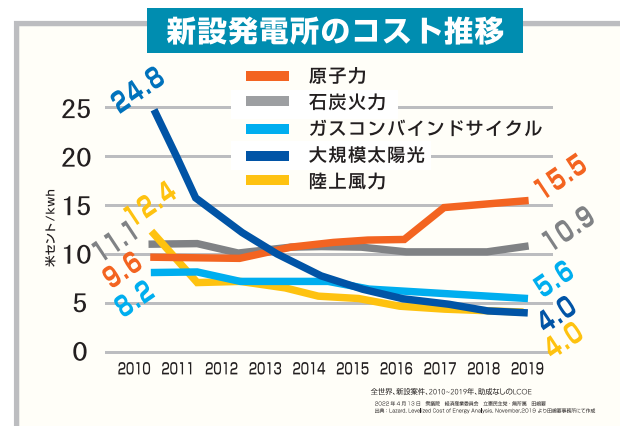
「働いて得た所得の方が 税率が高いという理不尽」

日本では、勤労所得の税率より、株式投資からの不労所得の税率（20%）の方が低く設定されているため、年収が1億円を超えると所得税負担率が下がる仕組みになっています。元々は岸田氏もこの不公平な現状を是正すると明言していましたが、総理になった途端、うやむやにしていきました。

原発回帰

「じつは、原発は高くつく発電方法」

原発が再稼働できれば電気代が下がる、と喧伝されていることから、原発そのものが国民にとって割安だとする誤った認識が広がっています。実際には、太陽光や風力より国民負担（電気代＋税金負担）がはるかに大きい選択肢が原発なのです。従って、安全面からも経済合理性からも、原発はあくまで必要最小限の過渡的な選択肢にならざるをえません。



立憲民主党ニュース

【政調】立憲民主党の211回国会法案 への賛否等について

2023年1月23日から6月21日まで開会した第211回通常国会では、政府が提出した法案等70本のうち、立憲民主党は80%に賛成しました。

211 通常国会 内閣提出法案等への 立憲民主党の賛否結果				
	本数	賛成	反対	賛成率
閣法	59*	45	14	76.3%
条約	11	11	0	100%
合計	70	56	14	80%
※修正案の提出 6本(衆議院5本、参議院1本) うち3本可決				
211 通常国会 立憲民主党提出の 議員立法の結果				
	本数	成立	うち委員長提案	
議員立法 提出	41	12	12	



立憲民主党が反対した14本には

コロナ対策の司令塔機能に関する法案・原発の増設に税金を投入する法案・60年越えの古い原発の運転を認める法案・農地の荒廃の懸念が強い特別区法案・マイナカードに関わる法案・ふるさと納税やインボイスに関する法案・出入国管理と難民認定に関する法案・防衛力強化の財源に関する法案等を含みます。

PROFILE

衆議院議員・立憲民主党千葉県第1区総支部長

かなめ たじま 要

主な役職 衆議院：経済産業委員会委員
原子力問題調査特別委員会委員
立憲民主党：次の内閣 ネクスト経済産業大臣
環境エネルギープロジェクトチーム座長

- 1985年 東京大学法学部卒業
NTTに民営化1期生として入社、世界銀行グループ国際金融公社(IFC)、フィリピン携帯電話事業会社出向などを経験。米国ペンシルベニア大学ウォートンスクールにてMBA取得(1991年)。約10年間の海外生活
- 2003年 民主党公募候補として衆議院総選挙(千葉県第1区)初当選
- 2010年 経済産業大臣政務官に就任
- 2011年 原子力災害現地対策本部長として福島市にて活動
- 2016年 議員立法として再犯防止法、自転車活用推進法、特別養子縁組促進法の成立を実現

■自転車活用、自然エネルギー、 スポーツ健康まちづくり

超党派自転車活用推進議連で役員を務めています
千葉市と周辺自治体との連携強化や情報共有を支援しています

■地産地消、食料自給率アップ、 循環型のまちづくり

超党派都市農業推進議連で役員を務めています
超党派有機農業推進議連にも所属しています



超党派議連からの政策実現

私も所属する夜間中学拡充議連が、すべての都道府県と政令指定都市に公立夜間中学校を創ると言う目標を定め、千葉市でも今年4月に真砂中学校かがやき分校として開校しました。様々な事情で過去に十分な義務教育を受けられなかった日本人及び外国人のニーズに応えます。
(最終卒業学校が小学校の者あるいは未就学者は全国に約90万人)



千葉1区内の約20か所の駅前から、この20年間、朝の駅頭活動を時間の許す限り続けています。



国会見学の小学6年生との対話会にて全力投球



ソウルで開かれた日米韓戦略会議で、米国下院議員のオカシオ・コルテス氏と。



フィリピンのマコス大統領来日時に面会。



この半年間に全国6か所でエネルギー政策の講演。



フィリピン駐在時以来30年ぶりにアロヨ元大統領と再会。